

広報



4月号

令和3年
(2021年)

No.602

荒井城址公園のしだれ桜



新しい生活のスタート！

- | | | |
|-------|-----------------|-------|
| 特集 | 令和3年度 施政方針（概要） | — 2～3 |
| 特集 | 令和3年度 一般会計予算 | — 4～5 |
| トピックス | 地域経済応援商品券について | — 6 |
| トピックス | 新型コロナウイルスワクチン接種 | — 7 |
| トピックス | 役場窓口リニューアル！ | — 8 |
| トピックス | 令和3年度 おもな行事予定 | |

新型コロナウイルス感染症への対策

現在、町では新型コロナウイルス感染症対策のため公共施設の一部営業を停止しています。それに伴い、広報真鶴で紹介している行事などにも中止や内容に変更が生じる場合があります。

皆さまには、ご迷惑をおかけしますが、ご理解・ご協力をお願いいたします。

なお、行事の実施予定などについては、各お問い合わせ先でご確認ください。

令和3年度



施政方針 (概要)

真鶴町長
松本一彦



令和3年第1回議会定例会において、松本一彦町長が本年度の町政を推進するにあたり、施政方針と主要施策を含む予算案を表明しました。

□問い合わせ 政策推進課

第5次真鶴町総合計画に定めた8年後の将来像である「幸せをつむぎ、ともに進むまち真鶴」の実現に向けて、前期基本計画に位置付けた次の4つのプロジェクトに関連する事業を着実に取り組んでいきます。

4つのプロジェクト

- ①にぎわいづくりプロジェクト『自立』
- ②人づくりプロジェクト『活躍』
- ③安全・安心プロジェクト『防災』
- ④地域づくりプロジェクト『持続』

①にぎわいづくりプロジェクト『自立』

▼商工・観光

産業間の連携によるイベントとして、約四半世紀ぶりの開催となる石材協同組合青年部が主催する「真鶴石祭り」を支援し、町の文化芸術、石材業の振興を図ります。本小松石などの観光資源の磨き上げを行い、特産品の開発などにより、観光客の誘客を進める事業として、本年1月に「鶴宝」と命名された岩ガキの本格出荷を支援する岩ガキ生産販売推進事業、町観光協会との連携により町の魅力や特産品の紹介などをする観光連携事業、観光資源の価値を再認識し、今までにないパンフレットを

作成し、点と点を結び新たな視点から周遊ルートを作り誘客へ繋げる観光振興事業、ポスターやチラシ、ネット広報などの観光宣伝媒体を活用した観光宣伝事業を実施します。

▼移住定住・空家対策

町外からの移住者を温かく迎え入れ、定住者を増やす事業としては、コロナ禍でもできる「先輩移住者によるオンライン移住相談」に取り組み、引き続き、移住定住推進事業やサテライトオフィス推進事業を実施します。

空き家や空き地の活用については、「町民参加による事業推進」に取り組みます。空家等対策推進事業として、町民団体との協働による（仮称）空家等バンクの利活用の仕組みを稼働させ「空き家・空き地」から移住者の受け入れや町民の新しい働き場を開拓し、多様な生き方や暮らしづくりを推進していきます。

②人づくりプロジェクト『活躍』

▼高齢者福祉

高齢者が活躍できる機会を増やす事業として、在宅の介護を必要とする人に介護保険以外のサービスを提供する高齢者福祉推進事業を実施します。

▼教育・子育て

これからの未来に必要な外国語、ICTを活用した教育に力を入れる事業として、英語力向上推進事業では外国語指導助手による幼稚園・小学校外国語、中学校英語科の指導を実施し、また、小・中学校の情報教育推進事業では令和2年度に実施の校内通信ネットワークや、児童生徒1人1台のタブレットを活用しさらなるICT教育を推進します。

幼（保）小中が連携した教育を進める事業では、不登校訪問相談、心の教室相談を教育部門と福祉部門が連携を強化して教育相談事業として実施し、中学校管理事業では、中学校給食実現のための第一歩として中学校給食実施調査を実施します。

子どもたちが地域で愛され育つよう地域ぐるみの子育てを支援する事業として、青少年の健全育成を図るための青少年健全育成事業、学校や地域の魅力向上を図る地域学校協働活動推進事業、家庭の教育力やコミュニケーション能力の向上を図る幼児家庭教育事業、また、新たな取り組みとして出産を希望する人への特定不妊治療や不育症治療費を助成し、妊娠、出産、育児が安心して行えるよう支援する妊婦・母子保健事業、子どもが

健やかに成長することができるよう支援する子ども・子育て支援事業を実施します。

▼交流

多世代が集い、それぞれの能力を発揮できる交流の場を作る事業では、岩地区周辺の公共施設の在り方について町民を交えた検討に着手し、その具体化を目指してまいります。また、既存の施設を有効活用するため、文化関係団体を支援する文化行政事業、成人を対象にした生涯学習事業、貝類博物館を利用した海の学校事業などのソフト事業も実施します。

町民参加による、できたらいいな、を形にする取り組みとして、町民と一緒につくる身近な公園づくりや、積極的な広報広聴事業の展開をしてまいります。



荒井城址公園

③安全・安心プロジェクト『防災』

▼防災

有事に使える防災訓練を実施するなど、自助・共助・公助が融合した防災対策を進めるため、岩海

岸での津波避難訓練、災害対応力の向上を図る図上訓練を行う防災訓練事業、災害用の備蓄や備品を整備する防災備蓄事業を実施します。新規消防団員の入団を促進するため、新たに消防団員の処遇改善をはかり、町の消防団の活動のための消防団運営事業を実施します。また、情報化推進事業では、まなづる小学校体育館などの避難所に指定されている施設にWi-Fi環境の整備をします。

自治会などと協力して、誰一人取り残さない避難を目指すため、避難行動要援護者名簿の作成、個別避難計画の作成などを行う災害対策事業を実施し、自治会との連携体制づくりのため、職員自治会担当制度を立ち上げ、連携強化を図ってまいります。

災害時に町民自ら行動すること支援する事業では、事前に自分の避難行動を準備しておく「マイタイムライン」や、自分にとって最短の避難ルートはどこかを問い直し意識するような「マイ防災マップ」の作成など、災害時に一人一人が自ら行動することの重要性を啓発し、作成を支援してまいります。

▼防犯

町民の協力により、地域力を高

める施設整備や見守りにより、町の安全を高める事業では、自治会や警察と連携した町内パトロールや啓発活動などの防犯対策事業、安全な交通環境をつくる交通安全対策事業、街灯管理事業を実施します。

④地域づくりプロジェクト『持続』

▼公共施設・公共交通

地域づくりの拠点の整備は、既存の地区の拠点となつている地区集会所維持管理事業、情報センター・真鶴運営事業を実施します。特に岩地区では周辺の公共施設の在り方について町民を交えた検討に着手し、具体化を目指してまいります。

町民の外出をサポートするため公共交通を充実させる事業としては、公共交通推進事業の中で、町民の移動手段として展開しているコミュニティバスの運行を実施するとともに、地域公共交通全体の見直しを行い、町民から求められるサービスの在り方を具体化してまいります。

▼広報広聴

町民の声を聞く機会を増やすとともに、情報伝達手段の多様化に

取り組み事業として、情報提供としては広報真鶴や町ホームページを活用した広報事業や自治会活動支援事業、意見や要望の聴取としてはオンラインも併用した「町長への手紙」や、発想力や感性豊かな若者から経験豊富なお年寄りまで幅広い世代の意見を伺うため「移動町長室」などの意見交換会を行う広聴事業を実施します。

▼SDGs(※)

第5次真鶴町総合計画の各施策分野に持続可能な開発のための目標であるSDGsの17ゴールを位置づけ、事業の実践、普及に取り組み、SDGsの視点に立った持続性の高い地域づくりを進めます。なかでも、町民のシンボリック的存在である、真鶴半島のお林の松を守る松くい虫被害対策事業、近年問題となつているナラ枯れから守るナラ枯れ被害対策事業などの森林環境を保全、整備する事業を実施します。



※SDGsとは「持続可能な開発のための目標」のことで、国連サミットにおいて全加盟国により採択された国際目標です。

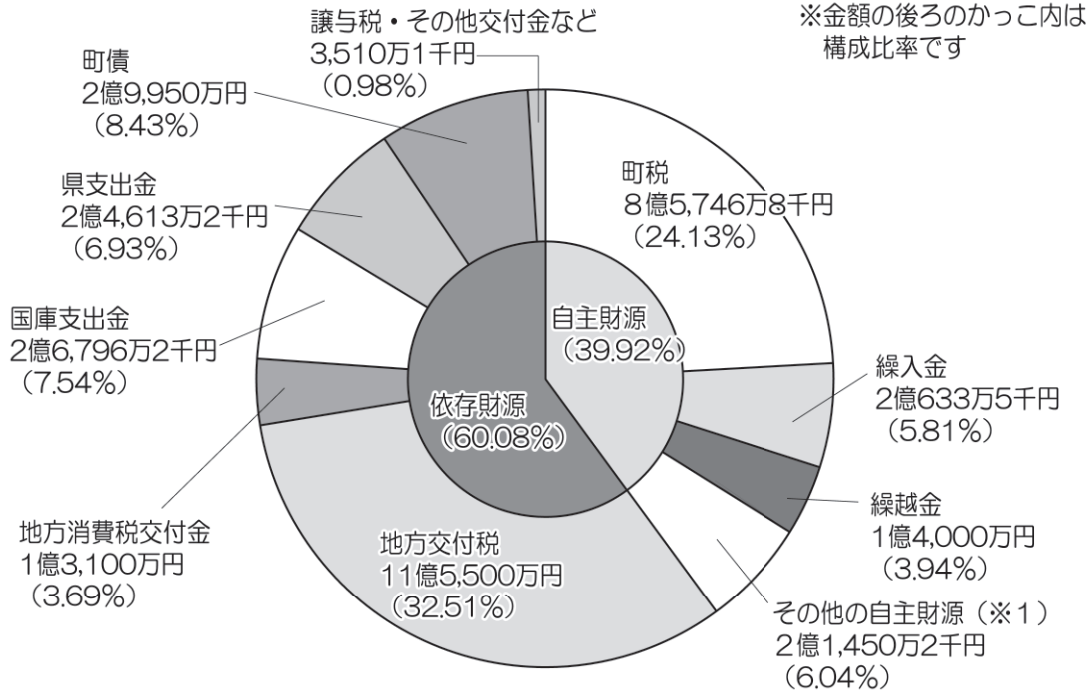
一般会計予算

令和3年度

真鶴町予算

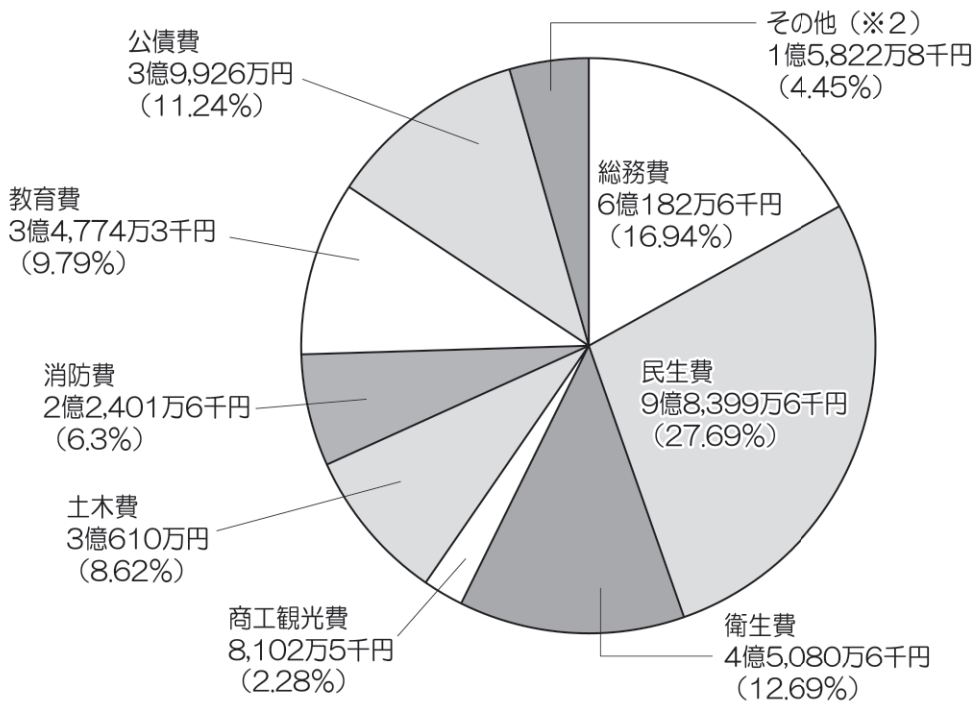
予算総額：35億5,300万円（前年度増減率：▲2.44%）

歳入



※1 その他自主財源…分担金および負担金（5,824万6千円）、使用料および手数料（4,714万7千円）、財産収入（5,032万6千円）、寄附金（758万3千円）、諸収入（5,120万円）

歳出



※2 その他…議会費（7,636万7千円）、農林水産業費（5,691万1千円）、災害復旧費（1万8千円）、諸支出金（738万1千円）、予備費（1,755万1千円）

令和3年度予算について、歳入では、コロナ禍における企業収益や個人所得の減少による町民税などの減収を、地方交付税などの増見込み、事業への分担金や負担金の増見込み、地方債の起債などにより確保いたしました。
歳出では、第5次真鶴町総合計画に定めた8年後の将来像である「幸せをつむぎ、ともに進むまち真鶴」の実現に向けて、各種事業を着実に取り組んでいきます。

□問い合わせ 財務課

▼ 主な事業（一般会計） ▼

| 事業名 | 金額 | 概要 |
|-------------|-----------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 空家等対策推進事業 | 334万6千円 | 空き家や空き地の活用について「町民参加による事業推進」に取り組み、町民団体との協働による（仮称）空家等バンクの利活用の仕組みを稼働させ、「空き家・空き地」から移住者の受け入れや町民の新しい働き場を開拓し、多様な生き方や暮らしづくりを推進する。 |
| 岩ガキ生産販売推進事業 | 1,155万3千円 | 令和3年1月に「鶴宝」と命名された岩ガキの本格出荷に向けて、岩ガキ出荷センターの運営を通して新たに立ち上げられる地域商社による出荷体制の支援を行う。 |
| 妊婦・母子保健事業 | 765万4千円 | 歯科健診、妊婦健診、乳幼児の健康診断などのほか、出産や育児に必要な情報の提供や育児相談を実施する。また、令和3年度から新たな取り組みとして出産を希望する人への特定不妊治療や不育症治療費を助成し、妊娠、出産、育児が安心して行えるよう支援する。 |
| 公共交通推進事業 | 2,255万9千円 | 町民の外出をサポートするため公共交通を充実させる事業として、町民の移動手段として展開しているコミュニティバスの運行を実施するとともに、地域公共交通全体の見直しを行い、町民から求められるサービスの在り方を具体化する。 |

▼ 企業会計（水道事業） ▼

上水道事業会計

- 予算額：3億475万3千円
- 前年度増減率：▲14.59%



▼ 特別会計 ▼

| 会計名 | 予算額 | 前年度増減率 |
|------------|------------|---------|
| 国民健康保険事業勘定 | 11億2,000万円 | ▲5.80% |
| 国民健康保険施設勘定 | 9,850万円 | 3.58% |
| 下水道事業 | 3億4,460万円 | 74.22% |
| 真鶴魚座・ケープ真鶴 | 1,560万円 | ▲52.00% |
| 介護保険事業 | 9億2,250万円 | 3.13% |
| 後期高齢者医療 | 1億4,020万円 | ▲0.64% |
| 合 計 | 26億4,140万円 | 3.58% |

主な財政用語の解説 ▶▶▶

《歳入》

| | |
|----------|---------------------------------|
| 町 税 | 町民の皆さんに納めていただくお金 |
| 譲与税・交付金 | 国税の一部から一定の基準で交付されるお金 |
| 地方交付税 | 行政サービスを保証するために一定割合で市町村に交付されるお金 |
| 分担金及び負担金 | 特定の事業により利益を受ける人や団体に負担してもらおうお金 |
| 国県支出金 | 町が行う特定の事業に対して、一定割合で国や県から交付されるお金 |
| 寄附金 | 町の事業のために皆さんから頂いたお金 |
| 繰入金 | 会計間相互の資金運用や、基金を取り崩したお金 |
| 町 債 | 特定の事業を行うために、長期間にわたり借り入れするお金 |

《歳出》

| | |
|-------|-------------------------------|
| 総務費 | 全般的な管理事務、広報文書、財産管理、徴税、選挙などのお金 |
| 民生費 | 高齢者・児童などの福祉向上のためのお金 |
| 衛生費 | 健康診査などの保健事業、ごみ・し尿処理などの環境衛生のお金 |
| 商工観光費 | 商工業の振興、観光対策などのお金 |
| 土木費 | 道路、公園、住宅などの整備・管理のお金 |
| 消防費 | 消火・救急・予防業務のお金 |
| 教育費 | 幼稚園や小・中学校、文化活動のためのお金 |
| 公債費 | 国や県、銀行などから借りたお金・利息の返済金 |

真鶴町地域経済応援商品券について

□問い合わせ 産業観光課

コロナ禍で落ち込んだ地域経済の活性化を目的に、
町民1人につき1万円分の商品券を配付します。



◇ 内 容

町内店舗で使用可能な商品券1万円分（500円×20枚綴り）を令和3年4月1日時点で真鶴町に住民登録されている人に配付します。

◇ 配付方法

各世帯に商品券を4月上旬より簡易書留にて郵送します。郵便配達時にご不在で、郵便局での保管期間が経過した郵便物については、産業観光課で預かります。

※郵便局に確認したところ、簡易書留なので全世帯に郵送が完了するまでに2か月程度かかる見込みとのことですので、お待たせする場合がありますことをご承知ください。

◇ 郵送で受け取れなかった場合

郵送で受け取れなかった場合は、平日の午前8時30分～午後5時15分（正午～午後1時は除く）に、役場2階産業観光課窓口にて受け取りが可能です。

○ご本人が受け取る場合

印鑑とご本人確認ができるもの（運転免許証、マイナンバーカードなど）を持参してください。

○住民票上別世帯の代理人が受け取る場合

住民基本台帳上で別世帯の人（代理人）が受け取りに来る場合には、次のものをすべて持参してください。

- ・代理人（窓口に来る人）のご本人確認ができるもの
- ・委任者（郵送で商品券を受け取れなかった人）のご本人確認ができるもの
- ・委任状（書き方については、お問い合わせください）
- ・代理人の印鑑

◇ 商品券使用期限

令和3年9月30日（木）まで使用可能

※使用可能期間を過ぎると、商品券は使用できなくなりますのでご注意ください。

◇ 商品券使用可能店舗について

商品券は「取扱店ステッカー」を掲示している町内参加店舗にて使用可能です。町内参加店舗の一覧については、町ホームページに掲載し、随時更新いたします。

また、商品券20枚綴りのうち、小田原百貨店真鶴店、セイジョー真鶴店で使用できるのは6枚のみですので、ご注意ください。



このステッカーが目印です！
(背景色は茶色です)

新型コロナウイルスワクチン接種について

新型コロナウイルス感染症の重症化や発症を防ぎ、社会全体での感染拡大を予防するため、ワクチン接種が始まります。国の指示に基づき、65歳以上の人を対象に、接種を開始します。

◆真鶴町の接種体制

集団接種

会場：情報センター真鶴 1階
時期：令和3年4月から（予定）

個別接種

町内医療機関での個別接種については、現在調整中です。詳細が決まり次第お知らせします。

※ワクチンの状況により、接種開始時期が変更となる場合があります。

※情報センター真鶴は、ワクチン接種会場として使用している期間は、地下1階から2階の貸しスペースの貸し出しを休止します。（3階図書館は地下エレベーター、外階段より利用可能です）

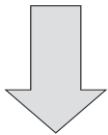
◆接種までの流れ（集団接種の場合）

接種券送付

○送付時期

- ・令和4年3月末時点で65歳以上の人・・・4月中（予定）
- ・それ以外の人・・・未定（時期が決まり次第広報などでお知らせします）

※接種券が届きましたら、内容を必ずご確認ください。接種について、かかりつけのお医者さんへの相談が必要な人や、集団接種会場での接種が推奨されない人もいます。



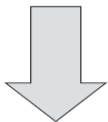
接種予約

会場での密や混乱を防ぐため、接種には予約が必要です。

○予約方法

- ・コールセンターへの電話による方法（☎0570-01-0075）
- ・インターネットからの予約（町ホームページをご覧ください）

※予約には接種券に記載されている番号が必要です。



ワクチン接種

予約した日時に接種を受けます。

○接種費用・・・無料（全額公費負担）

○持ち物・・・接種券、本人確認書類（運転免許証や保険証など）、予診票

※ワクチンは、期間をあけて2回接種が必要です。また、ワクチン接種によって副反応が起こる可能性があります。接種は強制ではありませんので、自らの意思で接種を受ける判断をお願いします。



詐欺に注意してください！

ワクチン接種は無料で受けることが出来ます。行政機関などから金銭を要求することはありません。また、予約以外で個人情報を要求することはありません。不審な電話や通知にご注意ください。

◆問い合わせ

○ワクチン接種に関わるお問い合わせ

厚生労働省コールセンター ☎0120-761770

○町のワクチン接種体制に関するお問い合わせ

真鶴町新型コロナワクチン
接種対策班

☎68-1251

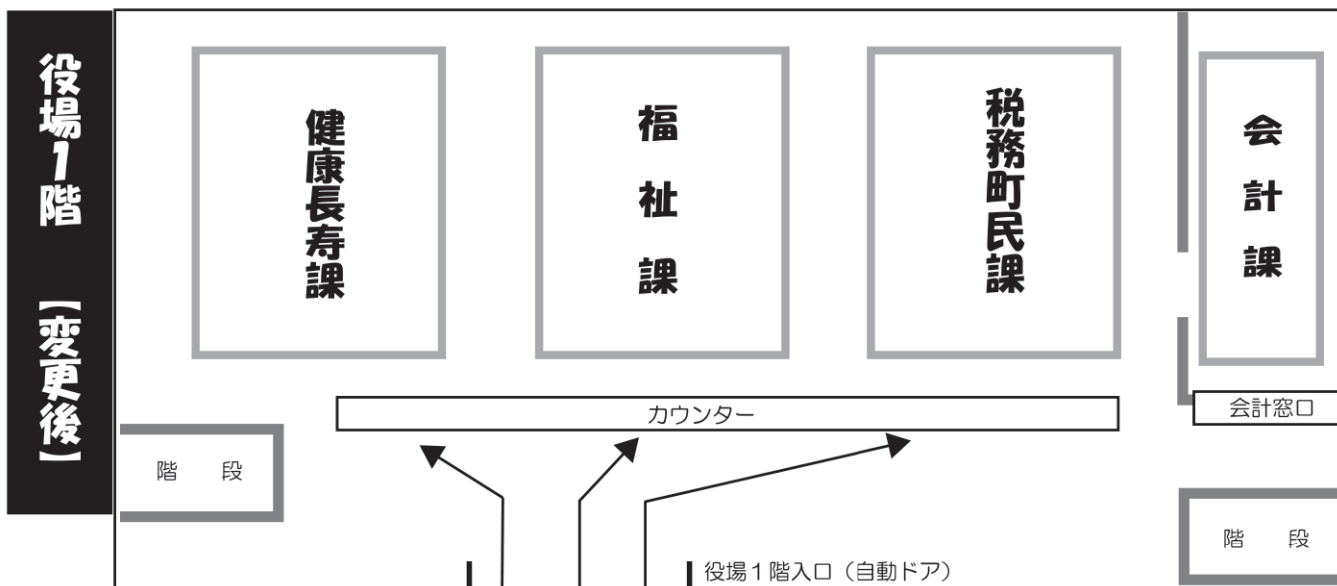
最新情報⇒
（町HP）



窓口をリニューアルしました！

□問い合わせ 政策推進課

令和3年4月5日(月)より、役場の窓口をリニューアルします。役場にお越しの際は、1階の窓口が変わっていますのでご注意ください。



◆こんなときは…

- 国民健康保険や後期高齢者医療保険の手続き
- 介護保険の手続き
- 地域包括支援センターへのご相談
- 健康診断や予防接種についての相談 など

⇒ 健康長寿課へ！

- 児童手当の手続き
- 保育園の入園相談
- 障がい者手帳など、障がい福祉に関する手続き
- 乳幼児健診や母子保健に関する手続き など

⇒ 福祉課へ！

- 住民票や印鑑証明書の取得
- 国民年金の手続き
- ごみや生活環境に関するご相談
- 税証明の取得
- 納税相談 など

⇒ 税務町民課へ！



防災連載(第16回)

福島県沖地震の際の複数回にわたるJアラート起動

令和3年2月13日午後11時8分頃に発生した福島県沖地震は、当町でも震度3を観測し、揺れていた時間も長く、また、テレビでも緊急地震速報が流れたため、10年前の東日本大震災を思い出し不安に感じた人も多かったと思います。

この時、Jアラートが午後11時10分から5回にわたり防災行政無線より放送されました。

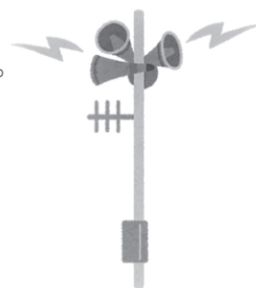
◆どうして5回も放送されたの？

Jアラートは、気象庁から発表されたデータを受信し、防災行政無線で自動放送を行うことにより、人手を介さず迅速に皆さんに伝達するシステムです。

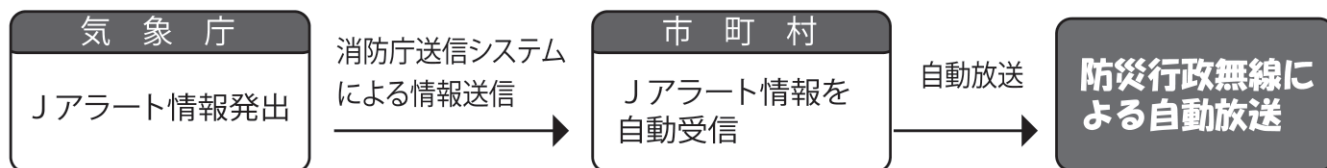
当町の地域区分は「神奈川県西部(※)」であり、この神奈川県西部のいずれかの市町で震度4の地震が観測された場合は、自動的にJアラート情報により、防災行政無線が起動する設定になっています。

今回の地震では、揺れが長かったために震度情報がたびたび変更になり、その都度震度速報が更新されました。震度速報が更新され放送する基準に達するたびにJアラート情報が自動配信されたため、防災行政無線が5回起動しました。

※神奈川県西部…相模原市、厚木市、伊勢原市、秦野市、小田原市、南足柄市、愛川町、中井町、大井町、開成町、松田町、山北町、箱根町、真鶴町、湯河原町、清川村



【Jアラート放送までの流れ】



◆今後の地震発生時のJアラートについて

近隣の小田原市や湯河原町では、Jアラートの震度速報の自動起動設定を震度5弱としていることから、当町においても混乱をきたさないよう令和3年2月17日に自動起動設定を震度4から震度5弱へ設定変更を行いました。

『今後も、大きな地震が発生した際は、今回のように複数回にわたりJアラートが放送される場合がありますが、ご理解をお願いいたします。』

登録制メールについて

町からの災害時の情報伝達や防犯情報、防災行政無線の放送内容などを、ご希望の電子メールアドレスへ配信するサービスをしております。本サービスをご利用いただくためには、メールマガジンへの登録が必要です。※登録方法が不明な場合などは総務課防災係にお問い合わせください。

真鶴町お知らせメール 登録手順(下記QRコードを読み込んでください。)

PC・スマートフォンの場合 フィーチャーフォン(ガラケー)の場合 ※読み取れない場合は、下記アドレスに空メールを送信してください。



t-manazuru@sg-p.jp

□問い合わせ 総務防災課

生活に身近な補助金や助成金を紹介します

町民の皆さんにご利用いただける補助金や助成金をご紹介します。
表内に記載されているほかにも、補助を受けるために必要な条件などがある場合がありますので、ご利用をご検討の方は各担当課へお問い合わせください。



| 名称 (担当課) | 概要 | 対象者・補助条件など | 補助金額 |
|---------------------------------------|---------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------|
| 特定不妊治療費助成 (福祉課) | 保険外診療の特定不妊治療(体外受精、顕微鏡受精)による治療費の一部を助成 | 町への申請日の1年以上前から真鶴町民である夫婦(事実婚の場合は追加必要書類あり) ※その他複数の条件あり | 治療費から県助成金を控除した額に対し、治療方法により1回10万または5万円まで (助成回数の上限あり) |
| 不育治療費助成 (福祉課) | 保険外診療の不育症治療による治療費の一部を助成 | 不育症の診断を受けた日において真鶴町民である夫婦(事実婚の場合は追加必要書類あり) ※その他複数の条件あり | 治療費の2分の1 (1年度につき上限30万円、通算5年度まで) |
| 迷惑電話防止機能付電話機等購入費補助金 (総務防災課) | 特殊詐欺被害の未然防止を目的とした、迷惑電話防止機能付電話などを購入する費用に対するの補助 | 70歳以上の町民で、町内の自宅に電話機を設置しようとする人 | 購入金額の3分の2 (上限6千円まで) |
| 合併処理浄化槽設置整備事業補助金 (税務町民課) | 下水道全体計画区域外(役場まちづくり課にてご確認ください)での合併処理浄化槽の設置(転換を含む)に対するの補助 | 町内で居住するための建物に、汚水処理普及、促進につながる合併処理浄化槽を設置しようとする人 ※その他複数の条件あり | (補助限度額) ・5人槽…33万2千円 ・7人槽…41万4千円 ・10人槽…54万8千円 ※転換の場合は別途加算額あり |
| 生ごみ処理器設置費助成金 (税務町民課) | ごみの減量化を図るため、生ごみ処理器を購入した人に対するの助成 | 1世帯につき1基まで (補助を受けられるのは1回まで) | 購入金額の2分の1 (上限2万円まで) |
| 住宅用太陽光発電導入促進事業補助金 (税務町民課) | 住宅用太陽光発電システムの設置に対し、費用の一部を補助 | 事前に申請手続きおよび申請年度の3月31日までに工事完了が必要 | 発電量1kwあたり1万円 (上限6万円まで) |

◆真鶴町役場 代表電話番号 0465-68-1131◆

※役場窓口のリニューアルに伴い、各課の内線番号が変更となります。

お問い合わせの際は担当課名またはご用件をお伝えください。



冷蔵庫などに貼ってご活用ください!



保存版

令和3年度

おもな行事予定

※新型コロナウイルス感染症の拡大状況により、日程や内容が変更となる場合があります。
 ※各行事へご参加の際は、マスクの着用や自宅での検温など、感染症対策へご協力をお願いします。

4月～9月

4月
 5日(月) 小・中学校 入学式・始業式
 7日(水) 幼稚園入園式・始業式
 17日(土)・24日(土) 荒井城址公園タケノコ掘り体験会
 30日(金) 幼稚園・保育園・小・中学校合同引き渡し訓練

5月
 15日(土) 中学校運動会(予備日は16日)
 22日(土) ビーチクリーンアップ
 23日(日) Classic Japan Rally 2021 YOKOHAMA Y162
 5月下旬 移動町長室

6月
 2日(水)・3日(木) 小学校公開日
 7日(月) 中学校参観週間(11日まで)
 21日(月) 幼稚園自由参観日(25日まで)
 26日(土) 町内一斉清掃

7月
 10日(土) 社会福祉大会
 11日(日) 真鶴・岩海岸オープンウォータースイム大会
 18日(日) 岩兒子まつり
 21日(水) 岩海水浴場海開き
 27日(火)・28日(水) 貴船まつり

8月
 7日(土) 岩海岸夏まつり
 8日(日) グリーンエイド真鶴(海岸清掃)
 21日(土) マナ真鶴 ハワイアンの夕べ

9月
 1日(水) 防災訓練
 4日(土) 中川一政没後30年記念展(28日まで)
 11日(土) 敬老会
 25日(土) 幼稚園運動会
 26日(日) 真鶴町議会議員選挙

定例的な行事(年間予定)

毎週火曜日 子ども安全の日
第2・4土曜日 美術館町民無料デー
第3日曜日 家庭の日
毎月1回 わくわく!元気塾
毎月2回 はつらつ☆元気塾
毎月1回 お達者教室
毎月最終日曜日 なぶら市※
(※7月のみ26日の夜に開催)

10月～3月

10月

10月上旬 移動町長室
2日(土) 小学校運動会(予備日は3日)
3日(日) グリーンエイド真鶴(チャリティコンサート)
10日(日) 町民運動会
16日(土) クリーンキャンペーン真鶴
22日(金) 中学校学習活動発表会
25日(月) 中学校参観週間(29日まで)

11月

1日(月) 真鶴町・石の彫刻祭(30日まで)
2日(火) 町民文化祭(7日まで)
9日(火) 小学校公開日(11日まで)
13日(土) (仮称)真鶴よさこい大漁フェスティバル
20日(土)・21日(日) 城下町おだわらツデーマーチ
22日(月) 幼稚園自由参観日(26日まで)
11月下旬 真鶴本小松石祭(第十二回真鶴石祭り)
11月下旬 真鶴まちなーれ

12月

4日(土) ふれあいの集い

1月

4日(火) 賀詞交換会
9日(日) 真鶴半島駅伝競走大会
10日(月) 成人式
16日(日) 消防出初式
17日(月) 中学校参観週間(21日まで)

2月 3月

10日(木) 小学校公開日
27日(日) 真鶴半島健康マラソン
3月下旬 真鶴しだれ桜の宴(4月上旬まで)